

様式 X-2-2 [継続課題用] 【記入例】

平成30年度科学研究費助成事業 交付申請書

平成30年4月15日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

		機関番号	1	2	3	4	5
所属 研究 機関	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇2-5-1					
	名称	〇〇大学					
	機関の長	学長・〇〇 〇〇					
	経費管理 担当者	〇〇課・〇〇係長・〇〇 〇〇					
研究 代表者	部局	〇〇研究科					
	職	教授					
	氏名	〇〇 〇〇					

次のとおり研究を実施したいので、科学研究費補助金の交付を申請します。なお、交付された科研費は、交付条件に従い適正に使用します。

1. 研究種目名 基盤研究（B）（一般） 2. 課題番号 2 6 2 3 4 5 6 7

3. 研究課題名 〇〇の××に関する総合的研究

4. 研究期間 平成26年度～平成30年度

## 5. 補助事業に要する経費

	補助事業に 要する経費 (a)+(b)+(c)	科学研究費補助金			学術研究助成基金助成金			
		直接経費 (a)	間接経費	計	請求額(b) (直接経費)	間接経費	計	前年度未使用額 (c)
平成30年度	5,400,000	2,900,000	870,000	3,770,000	2,000,000			500,000
交付決定額（期間全体）					5,000,000	1,500,000	6,500,000	

費目別内訳（平成30年度）	物品費	旅費	人件費・謝金	その他	計
補助事業に要する経費	3,400,000	600,000	400,000	1,000,000	5,400,000
補助金交付予定額	1,600,000	300,000	200,000	800,000	2,900,000



日本学術振興会に紙媒体で提出する必要はありません。

1 版

様 式 X-2-2 別紙 (補助事業者一覧)

	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	本年度の役割分担等	本年度の補助事業 に要する経費 (円)
研究代表者	○○ ○○  (10234567)	○○大学・○○研究科・教授  (12345)	研究の総括と○○のモデル化  「実験」「分析」等のように単語のみの 入力はしないこと。 ただし、研究代表者が一人で行う場合 は「研究代表者」と入力すること。	3,200,000
研究分担者	▲▲ ▲▲  (10456789)	○○大学・○○研究科・教授  (12345)	▲▲資料の構成と分析	900,000
研究分担者	□□ □□  (10345678)	○○大学・○○研究科・准教授  (12345)	□□データの解析	700,000
研究分担者	●● ●●  (20456789)	●大学・●学部・准教授  (12680)	●●に関するシミュレーション  〔追加する理由〕 研究計画上予定していなかった●●に 関するシミュレーションが、研究環境 の変化により研究遂行上必要となった ため。	600,000
削除	△△ △△  (30567890)	●大学・●学部・准教授  (12680)	〔削除する理由〕 本年4月1日付で米国○○研究所へ異 動することとなり、応募資格を喪失し たため。	
	合計 (小計)	4 名		5,400,000